

令和8年2月1日

所属長
事務局 殿
各 位

高知県剣道連盟
会長 渡邊 三則
(公印省略)

称号審査会の申込みについて

見出しのことにつきましては、下記のとおり全剣連から審査要項が発出されましたので、受審希望者は、申込書及び課題論文を送付してください。

記

称号審査 連盟締切り 3月9日(月) 必着
締切日以降の申込みは、理由の如何に関わらず受け付けませんので、注意をお願いします。

1 剣道教士審査

(1) 要件

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和6年5月31日以前に取得）した者

(2) 課題及び提出方法等

ア 課題：「剣道指導者としてのあり方」

※ 参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）

イ 字数：800字以上1,200字以内

ウ 用紙等：400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）

1～3行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、4行目2段目より記載すること

必ずボールペンまたは万年筆を使用し、原稿用紙の右上をホチキスで止めること

エ 提出方法：封筒長3（長さ23.5cm・幅12cm）を使用し、表に「剣道称号教士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し、封印したものを連盟事務局へ提出すること

(3) 審査料 21,000円

(4) 所定の受審申請書に写真を貼付し、論文を添えて申し込むこと

2 錬士審査

(1) 要件

ア 剣道六段受有者で受有後 1 年以上を経過（令和 7 年 5 月 31 日以前に取得）した者

イ 剣道五段受有者で受有後 10 年以上を経過（平成 28 年 5 月 31 日以前に取得）し、かつ、年齢 60 歳以上の者（称号・段位審査規則第 11 条 2 項による特例）

（特例であるため、全国大会での活躍等、極めて厳格な実績が必要です。）

(2) 課題及び提出方法等

ア 課題

平成 19 年 3 月 14 日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それを踏まえたうえでのあなたの剣道修業について述べなさい。

※ 参考書籍「剣道指導要領」（全剣連発行）

イ 字数：400 字以上 800 字以内

ウ 用紙等：400 字詰め原稿用紙（市販の B 4 縦書き）

1 ～ 4 行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、5 行目 2 段目より記載すること

必ずボールペンまたは万年筆を使用し、原稿用紙の右上をホチキスで止めること

エ 提出方法：封筒長 3（長さ 23.5cm・幅 12cm）を使用し、表に「剣道称号錬士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し、封印したものを連盟事務局へ提出すること

(3) 審査料 21,000 円

(4) 所定の受審申請書に写真を貼付し、論文を添えて申し込むこと

以上